

琉球大学 × 宜野湾市

学生が デザインする まちづくり



宜野湾市HP

琉球大学公開授業(共通教育科目・キャリア関係科目)

宜野湾市 -vol.14- お題解決プログラム

⑭1/26(火) 最終発表

1月26日に、宜野湾市と琉球大学が連携し、地域課題の解決を目指す公開授業「学生がデザインするまちづくり」の最終発表会が、オンラインで行われました。

この授業は高大連携事業として、宜野湾高校の生徒も含め、大学生、社会人合わせて16名が参加しました。

受講生は昨年10月から1月まで、15回にわたり、市職員の講座やフィールドワークなどで地域の課題を検討し、課題解決への企画を考え提案しました。

1 チーム：スタンプラリーで学生と地域をつなぐ「ふてんまとりっぶ」
スタンプラリーを通して学生に普天間の魅力を知ってもらい、学生の視点で発信することを提案しました。

2 チーム：instagramを活用した地域活性化
若者が活用するInstagram使い普天間の魅力を発信することを提案しました。

3 チーム：学生が地域で自由に起業するまちづくり拠点
空き店舗を活用し、地域の課題解決に取り組む学生起業家を支援することを提案しました。

発表会には、市職員らも来場し、多くの意見交換が行われました。

内容

- 01 学生がデザインするまちづくりの活動について
- 02 最終発表
チーム1・チーム2・チーム3
- 03 総括・講評

